



朝鮮の歴史

朝鮮佛教協會講演會上

家族制度 家族制度は、時に變遷し、時に不變である。...

家族制度は、時に變遷し、時に不變である。...

朝鮮の自覺

警察に對する

警察に對する...

清溪川の決壊

清溪川の決壊...

清溪川の決壊...

清溪川の決壊...

清溪川の決壊...

清溪川の決壊...

清溪川の決壊...

奥野健児

奥野健児...

奥野健児...

奥野健児...

大正九年大正十年元正大

脚氣本症ノ平均成績比較表

日英米獨政府

許特賣專

| 年 | 大正九年 | 大正十年 | 大正十一年 | 大正十二年 | 大正十三年 | 大正十四年 | 大正十五年 | 大正十六年 | 大正十七年 | 大正十八年 | 大正十九年 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 症例数 | 100 | 120 | 150 | 180 | 200 | 220 | 250 | 280 | 300 | 320 | 350 |

陸軍一等軍醫正 ドクトル 都築甚之助氏發見

かき新藥

アチーブリン療法

心臓が治るまでの
平均日数が十五日
強から七日強まで

◆説明書送呈◆

元賣發

(9) 關南越三ノ埠頭區東市販大 地番三十七百四第區市販東京東

所張出版大 局藥堂信南

一八九三三二大區口京東 野〇五八七章家製製

大正九年大正十年元正大

脚氣本症ノ平均成績比較表

日英米獨政府

許特賣專

| 年 | 大正九年 | 大正十年 | 大正十一年 | 大正十二年 | 大正十三年 | 大正十四年 | 大正十五年 | 大正十六年 | 大正十七年 | 大正十八年 | 大正十九年 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 症例数 | 100 | 120 | 150 | 180 | 200 | 220 | 250 | 280 | 300 | 320 | 350 |

陸軍一等軍醫正 ドクトル 都築甚之助氏發見

かき新藥

アチーブリン療法

心臓が治るまでの
平均日数が十五日
強から七日強まで

◆説明書送呈◆

元賣發

(9) 關南越三ノ埠頭區東市販大 地番三十七百四第區市販東京東

所張出版大 局藥堂信南

一八九三三二大區口京東 野〇五八七章家製製

大正九年大正十年元正大

脚氣本症ノ平均成績比較表

日英米獨政府

許特賣專

| 年 | 大正九年 | 大正十年 | 大正十一年 | 大正十二年 | 大正十三年 | 大正十四年 | 大正十五年 | 大正十六年 | 大正十七年 | 大正十八年 | 大正十九年 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 症例数 | 100 | 120 | 150 | 180 | 200 | 220 | 250 | 280 | 300 | 320 | 350 |

陸軍一等軍醫正 ドクトル 都築甚之助氏發見

かき新藥

アチーブリン療法

心臓が治るまでの
平均日数が十五日
強から七日強まで

◆説明書送呈◆

元賣發

(9) 關南越三ノ埠頭區東市販大 地番三十七百四第區市販東京東

所張出版大 局藥堂信南

一八九三三二大區口京東 野〇五八七章家製製

大正九年大正十年元正大

脚氣本症ノ平均成績比較表

日英米獨政府

許特賣專

| 年 | 大正九年 | 大正十年 | 大正十一年 | 大正十二年 | 大正十三年 | 大正十四年 | 大正十五年 | 大正十六年 | 大正十七年 | 大正十八年 | 大正十九年 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 症例数 | 100 | 120 | 150 | 180 | 200 | 220 | 250 | 280 | 300 | 320 | 350 |

陸軍一等軍醫正 ドクトル 都築甚之助氏發見

かき新藥

アチーブリン療法

心臓が治るまでの
平均日数が十五日
強から七日強まで

◆説明書送呈◆

元賣發

(9) 關南越三ノ埠頭區東市販大 地番三十七百四第區市販東京東

所張出版大 局藥堂信南

一八九三三二大區口京東 野〇五八七章家製製

Various small advertisements and notices at the bottom of the page.

上海二十一日發電 南方總統孫文氏は日本との間に
千萬元を締結し 廣東省内の鑛山及鐵道を以て其の抵
押と爲されたりとの略某方面に傳へらる

五百噸級にて上甲板にレールを
敷設し航速用さし中甲板中に重
物を收容する設備を爲し貨客便用
船なり又關稅噸格船は三千六百
噸

別れとなりたり

財務會議開

京畿道府縣財務主任打

中に在る鹽工事に廚す
設物は鹽成の上京城府に
せられたきと但京城府は
唯横にて仁川府の使用に供

五、將來水源地設備に對し、改定京城としての雅道を示し飽く
工事を行はむとするときは、兩條の態度を以て別項八ヶ條
府に於て、確め協定する。こゝ條件を附し之を仁川に密着す
六、將來仁川府に於て、需要水説に決したものである。云々

齋藤總督は廿五日午後七時より
官邸に今回移動せる朝鮮軍司令
部並に第廿師團管下の大野副団
中將木村聯任主計總監神村正城

豫望の公債に於ては、位する部分は地價漸次向上するの利は向後漸次顕著なるに反し、後者は或は減少する事付き従つて將來は相対重きものなる事例省略而して都市改良の爲めの探査方法の研究に感

此れ下ある(定)

するところ難からん此
金融機關を置き危險
對する相當の考案を
るべし

商工業方面に展開せよ

八日午後一時から開演
片岡我童一派の柿蔭弦

生産費を安くせよ

相談を付込まれて困る醫

あり職工同志階級して

巨魁以下一味悉く逮捕

外人の参加を許すか
我が民間飛行家側では反

一萬圓を提供せざれ

避暑たより

した二溝北方約二里の
一團と衝突戦闘開始し

れ身柄は本署に送られた
に依れば釜山驛前の松本

只に代金に於ては、にて送る由
拙者所有巡破島所在土地硃砂

京成勸業園

原 料 香 水

レナデリス

カピルス

酒？
清涼あり

薬？
美味あり

輕快なる味と靈
妙なる威作あり



總代理 榮 原商店

大坂市東區

カバン類大賣出し

謹啓時下酷暑の候各位益々御清榮の段
奉賀陳者目下暑中休暇中の御旅行の
御便利を圖り今回弊店製造のカバン類
一切大勉強仕り定價より**一割五**
歩引にて差上申候間何卒多少に不拘
御用命の程願上申候

大割引期間
七月二十日より同三十一日迄
京成本町二丁目
高木靴店
電話 二三四番 二五四番

お召物に
ハンカチに
一滴づゝ
『東京錦本
堂岡井藤安』
て各日に配布つゝあるのです
から何んなに懸念した事務員も
容易に交換ができないので殊
に本日(二十二)日は雨降りの為でございます。語つて居る。

小金井 洲講演

手に汗を握つて、アレヨ、

新 四十二百九千二五

寸すの木剣を上段に振舞ひ表ふ
木の内の例の隙間突きの構へ
山田内膳(中)を中段に取つてつ
タリと構へを付け、エイ、ヤッ
と響くの双方が氣合を計つ掛
りましたるが、モ此の位の差は同
じにならざる。小殿見は腰より
大敵と見て恐れず、又方油断も
随もございません、只總合を掛
るだけで、今の時間で申せば
強さ十分はあらずといふもの
は立つて居り、堪へ性のないも
のは是見る内に腕が来る。
◆名人同志の試合云ふものは
さうも根の盡きるものだ、餘り
疲れてなぐて面白くない、
であらう、小な聲で
ハッ／＼観衆なきは唯唯と早
居るものには猶更だ、いい

田嶋郎一葉際立つた大喝
キツと先刀へ突ける左の劍先
天谷翁の持する左の劍先捲
した、ハツと思ふ内に石へ取
つた、ハツと思ふ内にエツミ打込んだ
思ふ、鋭く蠅香の邊をスバツ
名 妝 の 裏
お買元 台

斜に切った、早居、人々々々
はノ、いふ内に、切った音
の姿が何處へ行つたか見なら
ぬのだが、早くさうしたんだらう
乙之れは妙女、さうした
だらう、將軍家は勿論、行列
で居ります、下に押しまし
た、下に押しまし、

西金町
電話一六三七
黃金館

○一宴上場せし映画絶対に再寫せが當館の特色

明治町二ノ七五

商學士 森定吉
ミ、之は引分かな。△され
雖に宮本先生の聲で、夢つ
云つたのだが、聲はすれ
ワフオセト氏稀れに見る名優過
て特作でり定評ある名編
澤村四郎五郎市川半十郎新橋
喜劇 江島屋騒動 全五巻
村一番の評判娘の娘様娘の片
く、其の良友の物語り、あきさ

彌十郎が 鹽一ヤミうも

本先生、さうぞへへ」云々。當る廿二日納涼時、別三大宮提燈、
一圓の者が氣が附いて見、
流十三間股も離れて居る
家の屋根に宮本が昇つて居

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

第七屆(四)
於撫順旭館歡迎大會
飛路△△段 土居市太郎(東京)
▲三段 有澤 早吉(遼陽)

七月廿四日
 (癸巳六月二十日)晴
 日曜日 壬子 六月二十日 晴
 細成 亥 大安 虛宿 六

く女子は出世の端緒にありつ

友の家
浪花

本町三丁目
電車終點
電話二二三

▼四線▲周國同波之額をし

二展の日養子養女を定むるも亦吉 毎日午後六時開演

新しき淋病薬

ルーモルエ

シフコルー錠一號



(ウミ原を全止するには)
一夜にして効あり
新製エルモル外二種ヲ併用シ
他ノ藥大ニ速クハ最早一週ノ内
治癒スル可キ也

各地方の代理店に於ては本藥を取次
寄附金引換郵便にて送附す患者
の便に爲す事

東京銀座錦町十
富士製煉株式會社

りん病速治



つけた白さび生地になる白粉

理想的に精煉せられたる模範白粉

精煉完全、まるでクリームのように
練り上げてありますので、滑かな附
け心地變ることなく、一番乾き固ま
り易いと言はれる陶器白粉でさへも
シート固煉白粉だけはその心配が少
しも御座いません。

附きがよいので下地が要らず
汗や脂に化粧崩れのせぬ白粉



東京大正
平井商店

| | |
|---|----------|
| 世間第一の白く美しい シート固煉白粉 上手な塗り方を使ひて結果、 シート白粉 化粧の上で使はれれば、更に シート白粉 すがすがしい上に、乾燥には シート水白粉 存じられ、化粧直しに役立ちます シート打白粉 あらゆる化粧に使はれます シート凝白粉 化粧化粧の上にも使えます シートボツト白粉 美顔したい、他の色 シート顔紅 | 紅 |
|---|----------|

美しくお化粧をなさるにはこれば非ず！
是非一試を！

10.7-187

[illegible]

入江新八

A black and white illustration of a person lying face down on a floor, covered by a patterned blanket. A small cup and saucer are on the floor nearby.

の方にしては餘り日本の御主人に附けをしようと思つてゐたの
によく似てゐる。さういふ事まで云つてしまつた。呼んでお茶
飲ました。こ女中も手へ口にも一様に興へようとした。

「日本人ですから、矢張り日本婦人に似てゐるのです。」と遣代が、はらは笑んだ。
「遣代がさう云つたので、女中はかきがつて今度は盤を立て突つた。遣代もそれに隨いて淋し笑つたのである。

「御分におくたびれて御座います。脚ゆつくりお休息遊ばします。」と云ひつゝ、女中は其處で取方附け待たせ。

「あの おお徳、御風呂は如何ですぞうございます。お汗をお流しなすつた方が、さつぱりと好かございませぬか。」

「エ、有難う。もう少しして頂きますは。」

「では、さう遊ばせ。」と云つて、女中は去つた。

外 科 門 診 局
電話二五八八
大阪大正通三十三番地
扇田醫院
診療科
婦人科
皮膚科
泌尿科
小兒科
外科
内科
眼科
耳鼻科
齒科
皮膚科
泌尿科
小兒科
外科
内科
眼科
耳鼻科
齒科

「ア、さうしよう……私は何
うしよう……」と思ふは、
らくと涙が流れて来た。祖母
を略奪をして、父に叱られて
是も知らなく國へ来て……眞實
に私は癡りほつた……と思ふ
涙はごめ度なく湧き出て来た。

黒川

古志 辨郎

▲鶴屋江上流への要路黒川は年々その美を加へ来る。旅館及び料亭の新築、商家の店舗、豪華な主人の眼を惹く、自動車部の發達に於ては目撃し得るものあり。經營者若菜氏枯竹四年其間曲出たり波瀾あり、萬端を排して今日に至ら

▲婚姻に當り人は速かに物理學法を磨さん事を御願ひし
士樹生の婚辭でも速かに決するものが澤山あります。
▲新聞やリウマチス 脚氣
▲淋病やリウマチス 脚氣
▲梅毒 瘰癧 癩疾 嬰兒炎
▲皮膚病 疥癬 濕疹 汗斑
は勿論のこと、性性の胃腸病や腎臓病や婦人病などには効有ります。
▲梅毒イレイキ 膿瘍 前庭炎 水腫
の如く固なる皮膚病などは藥効驗いねにも全癒します。

名優

▲毛色茶色のコビ
▲毛皮メダカ
はシマノ種といひ三

[illegible]

藏の眼。

昔山科の地條の四の宮河原と
 云ふ處の戦ひの男が、一體の地
 條を踏をつくりましたが、つく
 り來たところ、開眼もせずに、
 四百年も忘れて過しました。す
 ると成安の寺でございます。
 門前の大道を過る者が、いきなり
 入大なる道で、お地蔵とと呼
 びますと、奥で生て「何だ」と
 返事をするものがありません。明
 日は帝釋天の地條講だが、おみ
 ますかぬかと大逆の聲が云ふ

地條つくつて眼を入れず
 てに驚いて開眼供養をす

中村 鷹次郎 殿

の様になつて、此處深に打ちもち
 すから、これをお造で流さる
 すと汚垢は氣持よく落ちて
 皮膚は白々と前かにならま

中村 鷹次郎 殿、聖は佛事
 道しに様にお心ひりて
 でございませう、お娘も
 れて居ります。最宜しく
 のでございませう

聖は佛事
 道しに様
 にお心ひ
 りて
 でござい
 ませう
 お娘も
 れて居
 ります
 最宜し
 く
 ので
 ござい
 ませう



聖は佛事
 道しに様
 にお心ひ
 りて
 でござい
 ませう
 お娘も
 れて居
 ります
 最宜し
 く
 ので
 ござい
 ませう

返す
 應ず
 や
 等母
 早納
 の
 福に
 延き

とるべきの方のやうに思はしむるは行き度いかなしといふ未だ眼があかないので、まゝ今度は行かぬ事にしようわいと云つた。はつと思つて眼が醒めると、それは夢であつたさうで、此男は、三四年前に作つたぼなしになつて居りました地蔵の事を思



發賣品目録送呈
 板東菊町
 九乳屋有

ひ出して、急いで開腹の供養を
したと云ふまでございます。
い物語にありませんが、夏の
夜のお話にしましても面白い
種ではありませんか。異い折か
ら入浴や行水が、生返る程宜し
いものでございますが、此處の
洗料はミツ石硫が宜しい事は
申し上げるまでもありません
掌で磨きまです。雪の様に白い
泡沫が長く持てますから、
これを磨つて顔かに擦りますと
汚垢は此の有酸の作用で剥はれ
口紅、長三、四く

す。これは外から皮膚を乾か
るまででございますが、内から
の汚毒として御入浴に付け
るツツ御入浴薬を特製としし
用ひになりますと血毒清浄に
効つて、血色がよくなくなつ
て来ますから、時々やかな
く御入浴薬を擦ります。此
切御入浴薬を擦ると、これ
い効てございすから現
は現れるまで磨ります。此
家庭治癒法小治山田萬七郎
特製至善至誠金田御中

おかけに
毛で擦つて置きますと、皮膚が除れ
芳香がきつて居りますから、
で人に遊つて朝子なまると云ふ様に
汗くさなまはなくなり、芳香香
くうございすから、爽かなのでござ

入浴薬の香料 大塚 敬司 氏 製

病のヒキツケ
自宅新療法
無代で教の
手書で送る
新法で教の
救世の速に
救世の速に
救世の速に

あらゆる家庭の
御婦人（ごふじん）に歓迎（ごんげん）

事形家に湧賞

肌を滑かに芳香馥郁として心身共に爽快
を覚え、愉快に執務することが出来す

日やケを防ぎ色白くなる

化粧料
木ー力ー液

御婦人の其大事な髪の毛
漆の如く艶やかに
房々と生隙をよくする純植物性
木ー力ー
美髮液

全園到る處にあり品切の節は三國節
券又は振替にて直接御注文下さい

東京神田和泉橋
本鋪 堀越嘉太郎商店
振替東京一五六

昭和二十二年四月二十五日

清心丹

獨世幾
 獨入德用
 壹圓內五
 大五子錢
 其鐵錢
 過酒食嘔吐下痢船車濕
 難的場所の不侵の難急藥
 口中清涼氣分爽快胃腸不健
 にし憑疾豫防に効有り
 元大坂町
 東京日本橋
 高木與全齋
 振替東京
 四六八

△安價則賣急告

雲林、駿河、綠江材
セメント、石灰、土管
便利瓦、フェルト
左官材料一切

朝館大田本町

富士材木

振替口座東京一〇二六
長徳路六

用 日 樟 用

最△
も△
理△
想△
的△
の△
樟△
腦△
は△
こ△

そ。そ。そ。
の。の。の。
芳。妻。品。
香。効。質。
に。に。に。
於。於。於。
い。い。い。
て。て。て。

